

平和だから普通の生活も労災で療養も 久しぶりの会議にみんな笑顔

7月13日の午後、2月17日の会議以来、久しぶりに分会会議を行いました。



先月、ニュースと一緒に一筆署名の用紙を送りました。その用紙の端には10cm角に切り取って、鶴を折るようになっていました。その鶴と署名に、「核兵器が世界から無くなればいいですね。日本が、世界が平和でありますように、毎日願っています。」と言葉を添えて下さった方もありました。



7月13日会議終了後千羽鶴と一緒に

今年は原爆投下から75年目

広島、長崎への原爆投下から75年目にあたる8月6日と9日中心に「被爆者とともに核兵器のない平和で公正な世界を一人類の未来のために」をテーマに今年の世界大会がオンラインで開催されます。

新型コロナウイルスの世界的な感染とたちむかひながら、あらゆる手段をつくして原水爆禁止運動の役割を果たすために、新しい条件と可能性を組みつけて世界大会を成功させようとして取り組まれています。千羽鶴は、県本部と労職2本、あわせて3本を広島に送ります。



コロナの感染拡大が止まらない中 しっかり予防しながら前に進もう

新型コロナウイルス感染拡大のため、これまで会議や学習会など中止されてきました。6月末頃には一時期終息したかに思われましたが、再び東京を中心として大阪・福岡・名古屋などにおいて、爆発的な感染の広がりを見せています。これからの時期は、定期大会や総会を開き、1年の総括や新年度の方針を決める1年に1度の大切な時期でもあります。コロナの危険性を正しく理解し、しっかり感染防止をしながら前に進むしかありません。

7月26日には、名古屋市南区にある『サン笠寺ホール』において、愛労連第62回の定期大会が行われました。建交労愛知県本部から7名の代議員が出席しました。全体で170名ほどの出席で、密にならないよう1テーブル2人ずつ離れて座りました。例年の来賓者を断り、メッセージがお願いされたということで、愛知県知事や地元の衆・参国會議員などから、多くのメッセージが寄せられていました。



愛労連第62回定期大会 7月26日

今後、建交労でも大会・総会が予定されていて中央本部では、8月29～30日に第22回定期大会が群馬県磯部温泉で開催されます。例年は3日間で行っていたのを、今年は2日に短縮して行われます。

9月には、全国労職部会・愛知県本部・北信越労職合同支部の定期大会が、また愛知健康センターの総会も予定されています。

この国はいったい 誰を思いやっているのか 米軍に私たちの税金 24 兆円

コロナ禍の中で日本政府の対応のまずさに批判の声も多く上がり、安倍政権の退陣を求める怒りの集会やデモが全国各地で行われています。



在日米軍の活動経費のうち、日本側負担分（在日米軍関係経費）、米軍『思いやり予算』の計上が始まった1978年度から2020年までの累計で、約23兆9500億に達することがこの度分かりました。

基地の地代や補償などを除き「日本に米軍を維持するためのすべての経費は、日本に負担をかけないで米国が負担する」と、日米地位協定24条に明記されています。これを素直に解釈すれば、日本が負担するのは基地の地代や地主への補償、周辺自治体への交付金などに限られるはずですが。

しかし日本政府は米軍の理不尽な要求に対して言われるまま、在日米軍駐留経費負担、沖縄に関する経費、(名護市辺野古の新基地建設など、2006年～)という協定上も義務のない費目をなし崩し的に拡大し、在日米軍関係経費は年8000億円規模まで膨張しました。

米軍『思いやり予算』拡大の一方、政府は1981年、『臨調行革』路線を持ち込み、医療・福祉・教育の切り捨てに乗り出しました。また「改革なくして成長なし」と「構造改革」路線をひた走った小泉政治は「痛みに耐えれば、明日はよくなる」どころか、「生きていけない」と悲鳴があがるほどの貧困と格差を生みました。そして7年もの長期安倍政権で、国民生活はずたずたにされました。

今こそ軍事費などに税金を使うのではなく、新型コロナウイルスの感染拡大で、苦難に直面する医療や国民生活を支援するため、かつてない財政出動が求められています。

8月の予定

- 2日 新入組合員初級労働学校
- 6日 自治体キャラバン
- 8日 県本部第225回執行委員兼代表者会議
- 11日 北信越支部 第73回執行委員会 ZOOM
- 12～14日 盆休暇
- 15日 県本部 終戦記念日宣伝
- 29日 健康センター総会
- 29～30日 中央本部定期大会

ご案内

※ 新型コロナウイルス感染拡大中につき、しばらく会議は見合わせます。

投稿 我家の花・留守番ねこ



大した手入れもしていませんが、綺麗に咲きました。

うちの猫ではありませんが、家族の誰かが戻るまで、いつも玄関前に座っていて、まるで留守番をしてくれているようです。



* あなたの投稿待っています *

みなさんの家の可愛いペットや庭に咲いた花、昔の懐かしい写真など送って下さい。お待ちしております。

* 7月豪雨被災救援カンパのお願い *

今回、『カンパのお願い』を同封しました。これまで遭遇したことのない豪雨が全国各地を襲っています。今はどこで起きても不思議ではありません。7月に起きた豪雨災害のカンパをお願いします。

組合員数

☆ 認定組合員数 **31**人

☆ 組合員総数 **32**人

